

2020年度地域密着型金融の取組実績について

地域密着型金融の取組みについては、基本方針を掲げ、恒久的かつ積極的に推進することとし、2020年度において、地域金融機関として地域社会の発展や地域活性化の支援を中心に取組んでまいりました。

今後も、地域社会の発展や地域の活性化に貢献するため、取組みの充実や態勢整備に努めるなど積極的な推進に努めます。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

当金庫は、経営革新等支援機関として地域事業者のライフサイクルに応じた経営課題の解決や経営改善・事業再生を支援するために、総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「地域業務支援部」を設置し、営業店においても相談対応を行ったほか、顧問診断士やコーディネーター等による個別相談会を開催しました。さらに、補助金等の支援ツールを活用した支援やマッチング支援、各種セミナーの開催などの取組みを実施しました。

また、一宮市と創業支援事業に係る連携協定を締結しており、地域の創業予定者に対する創業時及び創業後の支援の充実を図っています。

2020年度の具体的な取組み実績は、以下のとおりとなりました。

○ 経営相談への対応

総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「地域業務支援部」及び営業店で経営相談の対応を行った実績は以下のとおりです。

- ・相談の受付事業所数 182先 (延べ受付件数 542件)
- ・専門家派遣を行った事業所数 64先

○ 中小企業支援ツールの活用

事業者の技術の高度化や事業化、創業を支援するため、以下の行政上の中小企業支援ツールを活用した取組みを実施しました。

- ・「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」 申請 15先 採択 9先
- ・「小規模事業者持続化補助金(コロナ型)」 申請 32先 採択 24先
- ・「小規模事業者持続化補助金(一般型)」 申請 13先 採択 12先
- ・「防護服生産性設備導入支援事業」 申請 1先 採択 1先
- ・「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業補助金」 申請 1先 採択 1先
- ・「あいちスタートアップ創業支援事業費補助金」 申請 1先 採択 1先
- ・「あいち中小企業応援ファンド新事業展開応援助成金」 申請 1先 採択 1先
- ・経営革新計画(認定申請) 8先

○ ビジネスマッチング支援

取引先の販路開拓やマッチング機会を提供するため、以下の外部で開催されるビジネスフェアなどへの出展等を支援し、新たなマッチングの実現や新規商談に結び付けることが

できました。また、当金庫取引先同士の個別マッチングも実現しました。

- ・個別マッチング 28件
- ・経験値活用型サポート人材交流会 参加事業者3社 面談回数17回 契約企業1社
- ・毎日がよい仕事おこしフェア 3社登録
- ・ジェグテック（中小企業基盤整備機構サイト）推薦先2社

○ 経営改善・事業再生支援

当金庫が選定した経営支援先や経営改善・事業再生の相談を受けた先に対し、本部専担部署と営業店が専門家と連携し、支援ツールを活用して経営改善・事業再生支援を実施しました。

- ・経営改善支援等の実績 [こちら](#)
- ・経営改善計画策定支援事業の実施

○ セミナー等の開催

- ・生産性向上等に関する“中小企業施策”活用セミナー

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

当金庫では、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資を徹底するため、第三者的視点や専門的な機能を活用することで事業価値を見極めるノウハウの吸収など、目利き力の向上に努めています。

なお、「創業や育成」、「成長（あるいは成長分野）」のステージにある中小企業に対し、資本または資本性資金を供給することで企業の成長を支援することを目的とした信金キャピタル株式会社が運営する創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼」の投資先に当金庫が推薦した取引先のモニタリングを継続中。

また、信用金庫が主力取引金融機関であり、新型コロナウイルスの影響により財務耐性が低下した信用金庫取引先を対象とした「しんきんの礎」投資先に当金庫が推薦した取引先が選ばれました。

引き続き当金庫は、経営者保証に関するガイドラインを遵守し、売掛債権担保融資、動産担保融資（ABL）活用等も併せて態勢整備を行っています。

- ・「しんきんの礎ファンド」投資先 2先